

～くまもとの未来への礎～

地域経済の発展のために必要な道路交通網

要 望 書



令和元年6月11日

熊本商工会議所

熊本の道路整備につきましては、日頃から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちのふるさと熊本は、県民が一体となって、熊本地震からの創造的復興に向けて立ち上がり、熊本地震を契機に熊本城や阿蘇といった世界に誇る歴史的資源や自然を最大限に活かし、高度で上質な空間を創り、国内はもとより世界から注目され、人が集まる都市の創造を目指しています。

現在、熊本市中心部では、復旧・復興のシンボルとして熊本城の修復が進められ、J R熊本駅周辺整備、新桜町バスターミナル整備など、将来に向けて積極的に変化していくための大きな好機を迎えている状況です。

しかしながら、熊本都市圏の道路インフラは交通需要が多いにも拘わらず非常に脆弱であり、中心部では著しい渋滞が頻発している状況です。特に高速道路のインターチェンジや空港などの郊外部から熊本市内に向かうアクセスは非常に悪く、激しい渋滞が原因で目的地までの時間が読めない事象が未だに続いています。このような状況が熊本経済に与える負の影響は甚大であり、また九州で3つ目の政令市として極めて恥ずかしい状態にあります。20年後、熊本城の復興までに都市圏の交通渋滞が緩和すること、これが熊本経済界として最も危惧しているところであり、早急に解決すべき課題であります。

今後、熊本都市圏は、中心市街地の賑わいを創出し、地域経済を支える都市基盤である道路交通を強靱なものとし、未来の熊本、新しい熊本づくりのための礎となる人・物の移動をしっかりと支える都市高速道路などを構築することが急務であり、今後、開催される「熊本都市道路ネットワーク検討会」において、熊本都市圏の道路交通課題の解決に向け、下記内容の検討が官民連携で講じられるよう、ここに要望します。

- 一、 熊本市中心部と高速道路や空港を結ぶ都市高速道路など。
- 一、 市内の通過交通の排除および渋滞緩和のための道路高架化。
- 一、 多様な交通モードが連携可能な道路空間の創出。

九州中央の広域交流拠点都市

熊本は、古来より九州各地を結ぶ広域交流拠点！



慢性的な交通混雑

中心部に向けて交通が集中、市内一円で渋滞多発！



生まれ変わる“まち”に新たな道路ネットワーク

渋滞解消とアクセス性の向上が必要！

